

2019年度 病院医学教育研究助成成果報告書

報告書提出年月日	2020年 3月 16日
研究・研修課題名	検診マンモグラフィ撮影技術認定 更新講習会
研究・研修組織名(所属)	放射線部
研究・研修責任者名(所属)	宮原 善徳
研究・研修実施者名(所属)	西平 美香

成果区分	<input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input checked="" type="checkbox"/> 認定更新 <input checked="" type="checkbox"/> 試験合格 <input type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果()
該当者名(所属)	西平美香(放射線部)
学会名(会期・場所)、認定名等	第170回検診マンモグラフィ撮影技術認定更新講習会(東京)
演題名・認証交付元等	NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構
取得日・認定期間等	5年
診療報酬加算の有無	<input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無

目的及び方法、成果の内容

① 目的

本年度が認定資格の更新年度であるため、NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構が行う第170回マンモグラフィ技術更新講習会を受講し検診マンモグラフィ認定技師の認定資格の更新を行う。

② 方法

③ 所定の講義を受講する。また筆記・読影試験を受験後、画像評価におけるディスカッションにて可否の審査が行われる。

④ 成果

第170回マンモグラフィ技術更新講習会に参加し、更新試験を受験した。講義ではマンモグラフィ検診についての変更点およびマンモグラフィ撮影における重要なポイント等を学んだ。筆記試験および40症例における読影試験を受験した。また、多くの臨床症例(マンモグラフィ画像)に対して、ポジショニングや画質、装置管理に関するディスカッションを行った。

認定更新試験の結果、A認定の更新ができ、検診マンモグラフィ認定資格を継続して令和7年まで維持できる。今後は、マンモグラフィ装置の品質管理に努め、ポジショニング等の撮影技術の向上および若手放射線技師への指導を行い、さらに増加するマンモグラフィ検診において、最適かつ高質な画像提供に努めたい。